

**2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書**

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 国際社会科学科 3年（留学年次） 3年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 慶北大学 Business Administration
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年 3月 3日 ～ 2018年 6月 18日 出国日 2018年 2月 28日 最終帰国日 2018年 6月 20日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学前に比べて、勉強の意欲が上がりました。周りの留学生の勉強への意欲が高く、それに感化され自然と上がりました。また、英語を話さなければならない環境下に置かれるため、それも意欲が上がる要因の一つとなります。日本とはすべてが違う環境に置かれることで、自分にとって何もかもが新鮮で、良い経験をすることができました。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

準備をもっと周到にしておけばよかったと思いました。例を挙げると、電子機器類です。電圧の違いや対応しているかどうかを確認せずにいたため、余計な荷物を持って行ったことになってしまいました。また、寮や教室にWIFIは通っているのですが、とても弱く、ストレスの原因になりました。寮の部屋にはWIFIの線をつなぐソケットがあるので、今後行く方は持参することをお勧めします。また、日本からお土産を持っていくこともお勧めします。この点はとても後悔しました。必要なものではないですが、あると友人に渡すことができたりして、便利だと思いました。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

どの教授も親切で、とても助かりました。わからないことがあったときは、授業中にすぐに聞いてわかるまで解説してくれます。もしもそれでもわからないときは授業後に直接話を聞いてくれたりもしてくれるので、問題ありませんでした。ただレベルが少し高い印象を受けました。なので、日ごろから勉強する必要はありました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスはとても広く、また一つのキャンパスに固まっているのでどこに何があるかなど覚えるのは楽でした。また、専攻ごとに建物が分かれています。なので、授業間もそのまま移動する必要はありません。また、建物はとてもきれいです。様々な施設も取り込まれており、とても快適でした。キャンパス内には公園や噴水など、自然に触れられる場所もたくさんあり、総合的にみても施設においては何不自由なく生活できました。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生向けの英語のクラスはあったと思いますが、履修していなかったので定かではありません。しかし授業はもちろんすべて英語で行われるので、語学のクラスを履修しながら専攻も進めることがおすすめです。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

韓国人のバディが各留学生につき一人は必ず付きます。到着から帰国まで、面倒を見てくれるので生活面で困ったことがあれば(病院など)、まずバディに相談するのがよいです。必ず助けてくれます。また、慶北大学の国際センターが様々なイベントを催しています。逐一メールでお知らせしてくれて、参加希望の人はメールの通りに従えば参加できる、といった簡単な方法です。イベントはどれも充溢していたので、機会があれば参加することをおすすめします。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

到着後に得られる奨学金はないと思いますが、寮費免除などの奨学金は慶北大学から受け取れます。しかし、基準があいまいでどうしても必ず奨学金を受け取れるかは不明です。自分の場合は寮費が免除になり、食費のみを学期初めに払いました。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

治安は比較的いいです。大きな事件も起こることもなく、無事に生活できていました。ただ日本とは違うので、それでも置き引きやスリには気をつけなくてははいけません。一度ですが、友人が忘れ物をしてとりに帰ったのですが、もう荷物はなくなっていた、ということがありました。とにかく、自分がしっかり気を付けていれば何も心配はないです。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

自分の想像以上に街中で英語が通じず、韓国語を話すことを求められることが多々ありました。もちろん英語留学で行ったのですが、同時に韓国語への興味もわきます。また、本気で韓国語を勉強したい方にとっては逆に言えばよい環境といえます。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Principals of Economics	
Business statistics	
Logistic management	
Managerial accounting concepts and principals	
Korean Language I	
Korean Language II	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

一学期 約3万円 (約3万ウォン)

(3) 食事

選択方式 (一食、二食、三食) 每日一食選択、他は外食

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩

(5) 感想、良かった点・悪かった点

寮が大学内にあるので移動する必要がなく、楽でした。

4. 費用について

(1) 学 費

協定なので納めていないため、不明

(2) 渡航方法と金額

飛行機 (日本円) 約 1万円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額 40万ウォン、(日本円) 約 4万円

※宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

クレジットカード／現金／

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

韓国ではカードで支払いを済ませるのが一般的です。なので、スムーズに買い物ができました。しかし、利用金額をチェックしないと請求が来た時に多大な額になってしまいます。その点さえ気を付ければ問題はないです。現金は必要以上に持っていく必要はありませんでした。寮費、食費を払うときは現金でないといけないのでその点は注意が必要です。決算の8割はカードで行ったのでその他は問題ありませんでした。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

学習院大学からは国際交流センターの留学奨学金を申請し、通ることができ10万円の支援を受けました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

t@biho たびほ 海外旅行保険

(2) 保険料

41,840 円

(3) 加入した保険の種類、内容

海外旅行保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

接客がとても丁寧で、また携帯アプリもあるためわかりやすかったです。契約時に不明な点があり、その時にスムーズに連絡が取れなかった点が悪かった点です。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／航空便／海外宅配便(EMS)

(2) 持って行って良かったと思う物

日本食、アメニティ類、圧縮袋

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

ダウンなどの必要以上の衣類、靴など

(4) 持って行けば良かったと思う物

電子機器類のプラグ、関数電卓

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

勉強を少しした後、暇な時間は友人とカフェに行ったり寮の部屋で映画などを見る

(2) 週末

近くの観光地へ行くなど

8. 後輩へのアドバイス等

慶北大学は本当に環境が整っていて、語学の向上にはとても向いている大学です。キャンパスもきれいで、近隣もお店がたくさんあるので充実することは間違いありません。このよい環境を生かし、何かプラスになることが少しでもあることを願っています。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

なし